

覚えよう心肺蘇生法

岐阜北消防署 小川 恭明・間所 雄太



AEDとはAutomated External Defibrillator（自動体外式除細動器）の頭文字を取ったものです。

除細動（電気ショック）の必要性を説明します。元気だった人が心筋梗塞などの原因で突然倒れた時、心臓のリズムの多くは心室細動と呼ばれるものです。心室細動はそのまま放置すると死に至ります。人口呼吸や心臓マッサージを直ちに始めることはとても大切なことですがそれだけでは心臓のリズムを正常に戻すことはできません。

心臓のリズムを正常な状態に戻すには心臓に電気ショックを加え、早く心臓の震えを取り除かなければなりません。電気ショックを加え、心臓の震えを取り除くことを除細動と言います。除細動が1分遅れると7～10%の割合で生存退院率が減少していきます。つまり、現場に居合わせた人が早期に除細動を行うことが必要です。

AEDは一般の人でも簡単に電気ショックを行えるように設計されていた、パッドを貼るとコンピューターが自動的に心臓のリズムを調べ、電気ショックの必要の有無を判断します。パッド装着後は音声で具体的な指示がされる仕組みになっています。

以上のようなことの実演をして頂きました。